



ふれあい 放水路

2001
(平成13年)
第91号
10月



長浜神社の綱引き

十月十四日、好天の秋空の下、長浜神社境内を会場に、第十六回国引きジャンボ綱引き大会が開催されました。

この大会は、主祭神である『八束水臣津野命』を祝った祭事で、長浜神社氏子青年会と出雲市氏子青年協議会の運営により、毎年この時期に長浜地区の活性化の思いも込めて開催されています。

競技は、一チーム十名の力自慢が男子の部と女子の部に分かれて対戦します。このとき使用される綱は、通常運動会などで使用される直径四・五〜五・五センチの綱ではなく、直径が八・四センチもある太くて頑丈なものが使われます。

今年は男子16チーム、女子5チームの参加のもと、予選から選手・応援団が一丸となり、白熱した対戦が続き、盛大な賑わいをみせました。

この日みごと優勝を飾ったのは、男子の部は「味覚亭チーム」、女子の部は「ひまわりバレエ同好会チーム」でした。

開削部工事現場の大型機械

放水路開削部では、昨年に引き続き下流に向けて掘り進んでいます。

今回の工事では、約43万m³（10tダンプトラックで約8万4千台分）の土砂と岩を掘削することにしており、現在工事現場では、大型バックホウや大型ダンプトラックによる土砂、岩の掘削・運搬作業が続けられています。

また、掘削した土砂は下流拡幅部の堤防工事の盛土材に使用し、岩はB谷グリーンステップ（残土処理場）へ運搬しています。

掘削工事で使用する超大型機械



①大型バックホウ



②大型ブルドーザ



③大型ダンプトラック

放水路開削部では、山を削って生じた大量の土を超大型機械によって動かしています。

下の写真は作業員さんと一緒に撮ったものですが、機械があまりに大きいため、大人がまるで子供のように見えます。

それもそのはず!! 大型バックホウは全長約16m、重さが100t、60t大型ダンプトラックは高さが4.5m、長さ9.6m、重さが約38tもあります。これだけの大型機械が使用されるのは、ダム工事を除けば放水路工事くらいかも知れません。

大型機械と通常機械の大きさを比較したものです



▲大型バックホウ（左）と通常バックホウ（右）



▲大型ブルドーザ（左）と通常ブルドーザ（右）



▲左から60tダンプトラック、32tダンプトラック、10tダンプトラック

放水路開削部全景



H13.7 撮影

まめ知識

みなさんは火打ち石を知っていますか？江戸時代に火をおこす道具として、また魔除けとして使われていたものです（写真右）。火をおこす際は、火打ち金に火打ち石（メノウ等の硬岩）を叩きつけた時の火花によって火をおこしていました。この火花は堅い石によって鉄が削り取られたときに生じます。

今回、開削部掘削工事での硬岩で火花が出るか試してみたところ、結果は右の写真のとおり、見事に火花が出ました！

火花が出るほど堅い岩ですから、大型掘削機や火葉による低騒音・低振動の発破などを行いながら掘削工事を進めています。

火打ち石(左)と火打ち金(右)



開削部硬岩から火花が出た瞬間です!! 開削部で採取された硬岩

ふれあい
放水路
通信

土木の日フェア
しまね建設技術展
2001開催!

十月五日、六日の両日、松江市のく
にびぎメッセで、国土交通省・日本道
路公団・島根県・松江市主催による「し
まね建設技術展2001」を開催し
ました。

人々の豊かで健康な生活を支える土木・建
設技術についての展示やイベントを通して、一
般の方々に公共事業に対する「理解を深めて
いただく」と、現在注目度の高い「防災」、「一
T」、「環境」をテーマに、それぞれに対する取
り組みを紹介しました。

国土交通省出雲工事事務所、斐伊川・神戸川
総合開発工事事務所の共同ブースでは、事業
に関するクイズコーナーや、放水路の模型パ
ネル展示をしました。また、屋外では宍道湖探
検隊として宍道湖遊覧・水質実験も行いまし
た。

両日とも天候にも恵まれ、会場は多くの来
場者で賑わい、各イベントとも大いに盛り上が
りを見せていました。



土木の日イベント
「斐伊川放水路事業・志津見ダム建設事業」
現地見学会参加者募集!

「土木の日」にちなみ、河川事業への理解を深めて
頂くため、斐伊川放水路事業と志津見ダム建設事業
の現地見学会を開催します。

みなさまからの参加をお待ちしております。

＊と き／11月18日(日)9時〜16時【雨天決行】

＊集合場所／国土交通省出雲工事事務所(9時出発)

＊参加費／700円(弁当代及び保険料)

＊申し込み・お問い合わせ／

11月12日(月)17時まで

国土交通省出雲工事事務所 用地課

〔安食・今岡まで〕

(0853)(21)1850



斐伊川放水路の工事実施状況



(平成13年9月以降の発注工事)

工事名	業者名	工期
斐伊川放水路 新内藤川排水機場機械設備工事	(株)クボタ	自 H13年9月11日 至 H15年3月31日
斐伊川放水路 下流部用地管理その2工事	(株)浜村建設	自 H13年10月4日 至 H14年3月29日
斐伊川放水路 上流部用地管理その2工事	(株)谷本組	自 H13年10月6日 至 H13年12月25日
斐伊川放水路 新内藤川排水機場予備発電設備工事	神鋼電気(株)	自 H13年10月19日 至 H15年3月31日

国土交通省中国地方整備局
出雲工事事務所

〒693-0023 出雲市塩冶有原町5丁目1番地
☎(0853)21-1850

メールアドレス E-mail:izumo@info.cgr.mlit.go.jp
ホームページ http://www.cg.moc.go.jp/izumo/

本誌に関するご意見やご要望などが
ございましたらお寄せください。

問い合わせ先：ふれあい放水路担当
放水路工事室 事業対策官